

アメリカ ミズーリ工科大学 (Missouri University of Science and Technology) と 連携協定を締結

芝浦工業大学（東京都港区／学長 村上雅人）は、アメリカ ミズーリ州のミズーリ工科大学（州立、Missouri University of Science and Technology）と大学間連携について協定を締結しました。

2018年5月に山田純工学部長およびダラス・ケニー国際部顧問が同大学を訪問し、大学間連携につき検討を進めることを約束しました。その後、両大学間で意見を交わし、今回の協定締結に至りました。11月6日調印式には、同大学より Dr. John J. Myers コンピューティング工学部副部長、Dr. V. Jeanie Hofer 国際センター副部長が来訪し、村上学長をはじめとした教職員とグローバル PBL をはじめとする具体的なプログラムの実施について意見交換が行われました。また、Dr. Myers による大学説明と研究紹介も行われ、出席学生からは研究内容やミズーリ工科大学へ進学するための具体的な手続きなどに関する積極的な質問が出ました。

村上雅人学長は「協定締結を受けて、まずは学生の交換留学の実現に向けて具体的な話し合いを進めていきたい」と抱負を語りました。



▲協定調印式の様子



▲Dr. John J. Myers による研究紹介

協定概要

本協定の主な内容：

- ・教育・研究における学生教職員の交流
- ・研究活動・講義・学会の協同実施
- ・学術資源の交流

ミズーリ工科大学概要

ミズーリ工科大学はアメリカミズーリ州に位置し、1870年開校と148年の歴史を持ちます。開校当初は鉱山学、地質学、金属工学から始まり、理工系学科を中心に、その後経済学、心理学などの文系学部も加えられた総合大学として学生数約9000人が在籍する州立大学です。連携する企業数百社とインターンシッププログラムを実施するなど実践教育に力を入れており、卒業後の就職率も90%を超え、アメリカ内においても随一の高さを誇ります。

この件に関するお問い合わせ・取材については